



Fundación
Princesa de Asturias

www.fpa.es

アストゥリアス王女財団

アストゥリアス王女財団は普遍的な財産である科学、文化、人道的価値の訴求と普及に貢献し、スペイン王国の王位継承者とその名を冠するアストゥリアス公領との関係性を確立することを目的とした民間非営利組織です。

1980年の創設以来、フェリペ6世国王陛下が当財団の名誉理事長を務めておられましたが、2014年6月19日に陛下が国王に即位された後、レオノール・デ・ボルボン・イ・オルティス王女殿下が、毎年アストゥリアス王女賞を主催する当財団の名誉理事長に就任されました。

アストゥリアス王女賞は科学、技術、文化、社会、人道の各分野において功績が認められた国内外の個人、機関または団体に対して、芸術部門、文学部門、社会科学部門、コミュニケーションおよびヒューマニズム部門、学術・技術研究部門、国際協力部門、スポーツ部門、平和部門から成る、8つの賞を授与しています。

荘厳な授与式が毎年10月、オビエドのカンポアモール劇場で執り行われています。

アストゥリアス王女賞

アストゥリアス王女賞は科学、技術、文化、社会、人道の分野における功労と偉勲により社会福利および進歩に、軌範的かつ著しい貢献をした人物または機関に授与されます。

その功績による影響力は常に幅広い見地から評価され、寄与するところが国際的に普及または認知されるべきものが対象となります。

アストゥリアス王女賞 芸術部門

映画、演劇、舞踊、音楽、写真、絵画、彫刻、建築、その他芸術的表現における、創造、発展および研鑽の功績に対して授与されます。

アストゥリアス王女賞 社会科学部門

史学、法学、語学、教育、政治学、心理学、社会学、道徳、哲学、地理学、経済学、人口統計学、人類学の各分野またはこれらに相当する学術における、創成および研究の功績に対して授与されます。

アストゥリアス王女賞 コミュニケーションおよび ヒューマニズム部門

人文的活動および広義的なメディアコミュニケーションに関連する科学または学術の発展および研鑽の功績に対して授与されます。

アストゥリアス王女賞 平和部門

人権、平和、自由、協調、世界遺産およびその他総じて人類の発展に寄与する、保護および促進活動の功績に対して授与されます。



Fundación
Princesa de Asturias

www.fpa.es

**アストゥリアス王女賞
国際協力部門**

公衆衛生、普通教育、環境保護と保全、公民の経済、文化および社会的成長の発展と振興に寄与する活動を、他者と連携して行なった個人または団体の功績に対して授与されます。

**アストゥリアス王女賞
スポーツ部門**

協調と倫理に基づいたスポーツ活動が人類の発展に寄与し得ることを、その促進、向上、研鑽を以って示した、模範的な事績に対して授与されます。

**アストゥリアス王女賞
学術・技術研究部門**

数学、天文学、宇宙物理学、物理学、化学、ライフサイエンス、医学、地球科学、宇宙科学、技術工学、その他これらの派生学術ないし関連する分野における、研究の発展、研鑽、発見または発明の功績に対して授与されます。

**アストゥリアス王女賞
文学部門**

様式を問わず、文学の創作活動の発展、研鑽の功績に対して授与されます。

受賞者

1980年から、科学、技術、文化、社会、人道の分野で様々な業種に携わる著名な人物および機関が、栄えある当賞を受賞されました。

受賞者例（敬称略）：

宮本茂

マリーナ・アブラモヴィッチ

メリル・ストリープ

マーガレット・アトウッド

坂茂

ジグムント・バウマン

オールブラックス

エンマ・ボニーノ

カミロ・ホセ・セラ

レナード・コーエン

ウンベルト・エーコ

フランシス・フォード・ Coppola

ノーマン・フォスター

ジェーン・グドール

村上春樹

スティーブン・ホーキング

リシャルト・カプシチンスキー

カタリン・カリコー



Fundación
Princesa de Asturias

www.fpa.es

アニー・リーボヴィッツ
ネルソン・マンデラ
向井千秋
リッカルド・ムーティ
ラファエル・ナダル
中村修二
マーサ・ヌスバウム
クシシュトフ・ベンデレツキ
メアリー・ロビンソン
ジョアン・キャサリン・ローリング
マイケル・サンデル
ジョヴァンニ・サルトーリ
マーティン・スコセッシ
グロリア・スタイナム
リンゼイ・ボン

[こちら](#)からすべての受賞者を部門別および受賞年別に閲覧することができます。